

【本会の対応】

本会内に岡山県災害福祉救援本部を立ち上げ、現地へ本会職員を派遣し、被災状況の確認や災害ボランティアセンターの運営支援等を行っています。

7 月 11 日には、岡山県社協から常務理事を含む 2～3 名が、岡山市社協、倉敷市社協、矢掛町社協を訪問し、状況把握を行いました。

岡山県社協では、全国ボランティア活動支援プロジェクト会議のメンバーと「情報発信検討会議」を実施し、岡山県社協や市町村社協からの災害情報発信について協議しました。

また、鳥取県社協から事務局長と地域福祉部長が、ブロック支援事前調査のために来岡されました。

【災害ボランティアセンター設置状況等】

7 月 12 日現在、県内で災害ボランティアセンターの設置や設置に向けた準備が進められています。

なお、災害ボランティア活動については、ボランティアの安全が確保されてからになりますので、随時、発信する情報をご確認ください。

また、各市町村の災害ボランティアセンターの開設場所や連絡先等の詳細については、各市町村社協のホームページや本会ホームページ災害関連情報ページをご確認ください。

（本会ホームページ災害関連情報ページ）http://www.fukushiokayama.or.jp/disaster_info/

<岡山市>（災害ボランティアセンター7/11 開設）

7 月 11 日は、本会職員 1 名を派遣し、災害ボランティアセンターの運営支援を行いました。

岡山市社協では、7 月 11 日に災害ボランティアセンターを設置しました。ボランティアの受入は岡山市在住、在勤、在学の方となっています。

【7 月 11 日のボランティア活動人数】（北区）63 名 （東区）143 名

（岡山市社会福祉協議会ホームページ）<http://www.okayamashi-shakyo.or.jp/>

（岡山市社会福祉協議会フェイスブック）<https://www.facebook.com/>

<倉敷市>（災害ボランティアセンター7/11 開設）

7 月 11 日は、本会職員 2 名を派遣し、災害ボランティアセンターの運営支援を行いました。

倉敷市社協では、7 月 11 日に倉敷市災害ボランティアセンターを設置しました。7 月 11 日～13 日まで倉敷市内在住の高校生以上のボランティアに限定し募集を行います。

【7 月 11 日のボランティア受付人数】207 名

【7 月 11 日のボランティア活動人数】約 150 名

【主な活動内容】被災家屋の家具の搬出、支援物資の仕分け

（倉敷市社会福祉協議会ホームページ）<http://kurashikisyakyo.or.jp/>

（倉敷市社会福祉協議会フェイスブック）<https://www.facebook.com/kurashikisyakyo.or.jp/>

<笠岡市> (災害ボランティアセンター)

笠岡市社協では、災害ボランティアセンターを設置し、7月10日より活動を行っています。7/16(月・祝)まで9:00発・13:00発での災害ボランティア活動を行います。

(笠岡市社会福祉協議会ホームページ) <http://kasaoka.or.jp/>

<井原市> (災害ボランティアセンター7/9開設)

井原市社協では、7月9日に災害ボランティアセンターを開設しました。井原市内在住在勤の災害ボランティア登録の個人47名6団体の協力で活動しています。

(井原市社会福祉協議会ホームページ) <http://www.ibara-syakyo.jp/>

<総社市> (災害ボランティアセンター7/8開設)

7月11日は、本会職員1名を派遣し、災害ボランティアセンターの運営支援を行いました。

総社市社協では、7月8日から災害ボランティアセンターを設置しました。7月11日より、総社市内の方に限らず市外・県外の方のボランティアを受け付けています。

【7月11日のボランティア活動人数】228名

【主な活動内容】被災家屋の片付け、支援物資の仕分け

(総社市社会福祉協議会ホームページ) <http://www.sojasyakyo.or.jp/>

(総社市社会福祉協議会フェイスブック) <https://www.facebook.com/sojasyakyo/>

<高梁市> (災害ボランティアセンター7/9開設)

7月11日は、本会職員1名を派遣し、災害ボランティアセンターの運営支援を行いました。

高梁市社協では、7月9日に高梁市災害ボランティアセンターを開設しました。

【7月11日のボランティア活動人数】325名

【主な活動内容】被災家屋の泥だし・家財道具の搬出、支援物資の仕分け

(高梁市社会福祉協議会ホームページ) <http://www.takahashi-shakyo.org/>

<矢掛町> (災害ボランティアセンター7/11開設)

7月11日は、本会職員2名を派遣し、災害ボランティアセンターの運営支援を行いました。

矢掛町社協では、7月11日に矢掛町災害ボランティアセンターを開設しました。

【7月11日のボランティア活動人数】168名(内訳:個人99名、17団体69名)

【主な活動内容】家財道具の搬出

(矢掛町社会福祉協議会ホームページ) <http://www.town.yakage.lg.jp/syakyo/yakage.htm>

<真庭市>

真庭市社協では、今回の大雨による被害状況の情報収集を行い、支援の準備を進めています。また、被害を受けられた真庭市内の方のボランティア要請を受付けています。安全が確認され次第、ボランティアを調整し活動を実施します。なお、通常のボランティアセンターでの対応を検討しています。

今後の支援につきましては、真庭市社協のホームページ、ツイッターで情報を提供する予定です。

(真庭市社会福祉協議会ホームページ) <http://www.maniwa-shakyo.or.jp/top.html>

<新見市> (災害ボランティアセンター7/11 開設)

新見市社協では、7月11日に災害ボランティアセンターを開設しました。現在、ボランティアの受け入れは、新見市内在住・在勤・在学の方となっております、事前申込みが必要です。

【7月11日のボランティア活動人数】登録者51名

(新見市社会福祉協議会ホームページ) <http://www.shakyo-niimi.jp/>

<浅口市> (災害ボランティアセンター7/11 開設)

浅口市社協では、7月11日に災害ボランティアセンターを開設しました。支援活動は、浅口市社協に登録されている浅口市災害ボランティアの方にお願ひし、当面はボランティアの募集は行いません。

(浅口市社会福祉協議会ホームページ) <https://fukushiasakuchi.net/>

【ボランティア活動保険への加入について】

災害ボランティア活動を行う場合には、必ずボランティア活動保険へ加入してください。

ボランティア活動保険は自宅と活動場所の往復途上も保証されます。被災地では混乱も想定されますので、自宅の最寄りの社会福祉協議会で加入してください。今回は水害のため、基本タイプの保険で補償されます。また、すでにボランティア保険に加入されている方は、重複加入は不要です。

【福祉施設関係】

7月9日にDWAT調整会議を行い、7月10日より、岡山県災害派遣福祉チーム(DWAT)を組成し、先遣隊として、倉敷市内の避難所に入り、情報収集を行うとともに、DMAT(医療)チームや岡山県から派遣された保健師チームと連携して、要配慮者支援を行っています。

また、現在、各種別協議会の会員施設に対し、7月16日以降に支援に入っただけの職員の募集を行っています。

=====
社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会

〒700-0807 岡山市北区南方2丁目13-1 tel (086)226-2822 fax (086)227-3566

=====